サステナビリティ・リンク・ローン形式によるコミットメントライン
2024 年度の目標の達成状況及び 2025 年度に追加する新たな目標について

株式会社 JTB はサステナビリティ戦略推進の一環として、2024 年 5 月に三菱 UFJ 銀行との間でサステナビリティ・リンク・ローン形式のコミットメントラインを締結いたしました。初年度のサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット(※1)(以下、SPTs)の達成状況が確定しましたので、お知らせいたします。

※1 サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット=当社の ESG 戦略に整合した具体的な取組目標であり、2024 年 5 月の契約時に設定した。

SPTs	2024 年度目標	2024 年度実績
男女賃金差異	62.0%	59.9%
男性育児休業取得率	100%	71.1%
エンゲージメント指標 「私は、会社の未来に希望を持っている」	65.0%	62.2%

初年度である 2024 年度は、ESG(Environment:環境、Social:社会、Governance:ガバナンス/企業統治)のうち S および G に関連する 3 つの SPTs を設定しました。当社がより高い次元で社会への責任を果たすため、2025 年度は上記 3 つの目標に加え、E に関する SPTs を追加し、以下の 4 つの SPTs を設定しました。

SPTs	2025 年度目標	2026 年度目標
男女賃金差異	64.0%	66.0%
男性育児休業取得率	100%	100%
エンゲージメント指標 「私は、会社の未来に希望を持っている」	67.0%	70.0%
CO2 排出量 (Scope1、Scope2)	13,503t-CO2	10,813t-CO2

SPTs 設定にあたり、株式会社日本格付研究所より、「サステナビリティ・リンク・ローン原則」及び「サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」に適合しており、定めた目標値が「野心的である」との第三者意見を取得しております。第三者意見書については、株式会社日本格付研究所のホームページにてご確認いただけます。

■参考 URL:株式会社日本格付研究所ホームページ

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

JTB グループは、交流する人が増えるほど地域や人権、環境の課題が解決し、社会が持続的に発展するように、今後もツーリズム産業をリードしてまいります。